



「いこいな」©シンエイ/西東京市

やさしさとふれあいの西東京に暮らし まちを楽しむ



西東京

主な内容

- 平成26年度の主な事業を紹介します・・・2
- 庁舎統合方針(素案)を作成しました・・・4-5
- 国保加入者向け温泉センター割引利用券・・・7
- ようじのつどい～児童館でお友だちづくり～・・・10
- 留学生ホームビジット・・・11

No.331

平成26年(2014)

4/15

市役所代表番号 042-464-1311

発行/西東京市

編集/企画部秘書広報課 〒188-8666 東京都西東京市南町5-6-13

配布/シルバー人材センター 042-425-6611

詳しくはWebで 西東京市Web

検索

HPアドレス <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>

携帯電話 <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/>

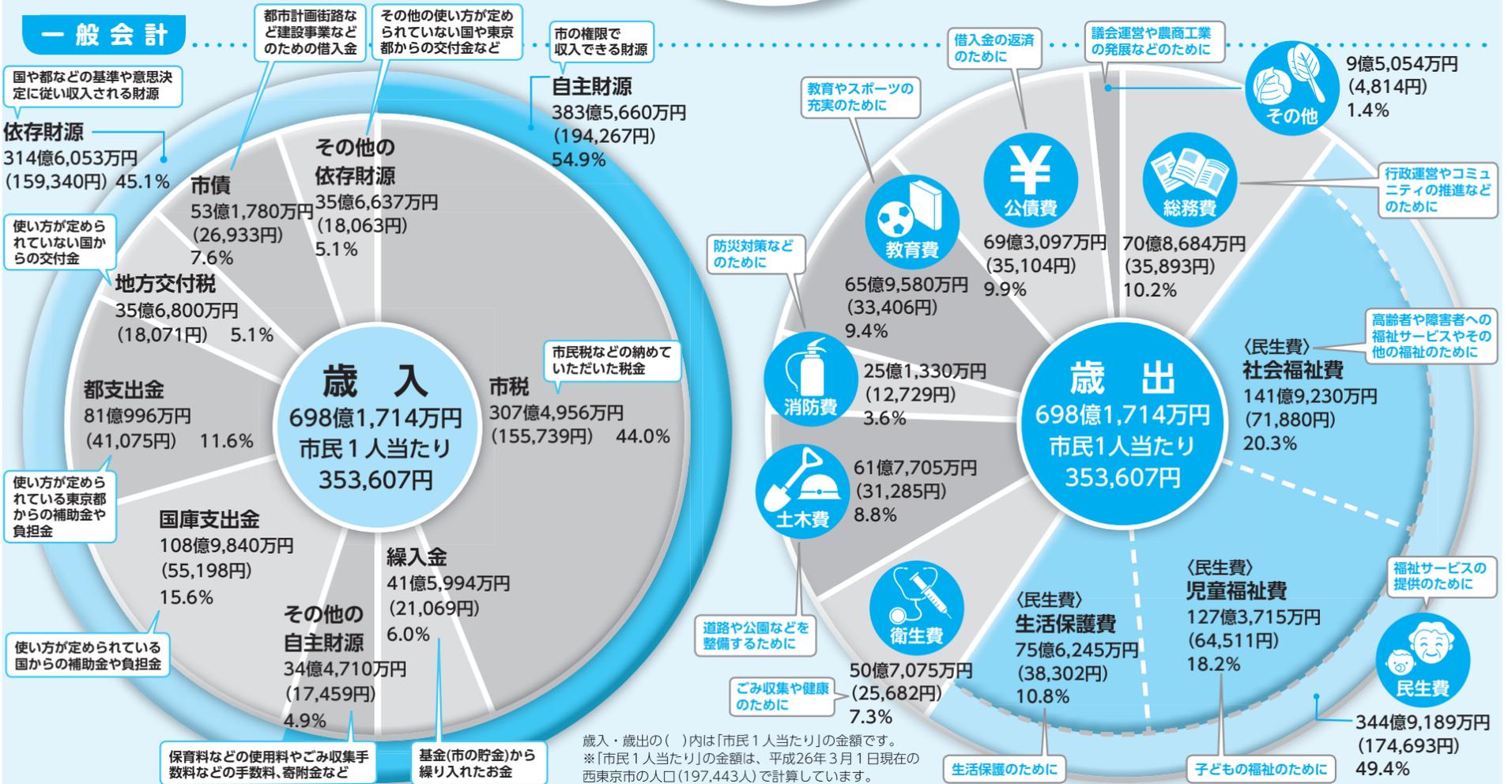


平成26年度 予算が成立しました!

平成26年度予算は、新たな総合計画のスタートの年となるため、まちづくりにおける重要な課題に対応していくための予算として編成しました。
 ※各予算額は原則として表示単位未満を四捨五入していますので、合計と一致しない場合もあります。一般会計には、補正予算(第1号)の1,214万円を含みます。
 ◆財政課(042-460-9802)

より詳しい内容は、
 情報公開コーナー
 (両庁舎1階)・市庁にある
 「平成26年度予算の概要」
 をご覧ください。

一般会計 698億1,714万円
 (前年度比 22億1,514万円・3.3%増)
 特別会計 422億3,731万円
 (前年度比 7億9,114万円・1.9%増)
 合計 1,120億5,444万円
 (前年度比 30億 627万円・2.8%増)



平成26年度から、ご負担いただく税が増えます。その内容と増えた分の使い道は次のとおりです

【個人市民税均等割】	【地方消費税交付金】
<p>◇増える分 納税者1人当たり年額500円(平成26~35年度) ⇒平成26年度歳入予算のうち 4,770万円</p> <p>◇使い道 防災行政無線改修などの防災・災害対策や施設の耐震化のために</p>	<p>◇増える分 消費税5%→8%になったことによる地方への交付金 ⇒平成26年度歳入予算のうち 5億3,300万円</p> <p>◇使い道 保育園の待機児童対策や介護保険などの社会保障のために</p>

特別会計

区分	平成26年度	増減率
特別会計	422億3,731万円	1.9%
国民健康保険特別会計	197億2,235万円	0.0%
下水道事業特別会計	41億9,073万円	△7.4%
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計	31万円	△99.8%
駐車場事業特別会計	1億7,106万円	20.4%
介護保険特別会計	140億8,678万円	7.6%
後期高齢者医療特別会計	40億6,608万円	6.7%

2ページの「総合計画事業」で、さらに市の取り組みが分かるよ!

平成26年度の目玉事業はコレだ!

- 共通**
 - 公共施設の耐震化(耐震補強工事・実施設計、外壁補修工事、小中学校非構造部材等耐震化工事実施設計)と防災備蓄品の充実
 - いこいなを活用した地域振興・地域の魅力発信
- 総務費**
 - 庁舎整備基金の創設
 - 地域コミュニティ推進事業の実施
- 民生費**
 - 保育園の待機児童対策の推進(私立認可保育園の開設備備、保育ママ・小規模保育の充実、認定こども園への移行対応、公立保育園における1歳児受入拡大に向けた取組の実施)
 - 学童クラブの新設
 - 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特別給付金の給付
- 衛生費**
 - 健康づくり事業の推進(健康応援団の創設、健康都市連合への加盟)と健康情報普及サイトの開設
 - 生ごみの資源化事業推進
- 農林費 商工費**
 - 農業普及啓発プロジェクトの活用(都市と農業が共生するまちづくり事業)
 - 市内消費喚起事業の実施
- 土木費**
 - 駅周辺のまちづくりの推進(田無駅南口、ひばりヶ丘駅)
 - 下保谷四丁目特別緑地の保全
 - 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業の実施
- 消防費**
 - 防災行政無線(同報系)の改善(広範囲に音声到達が悪い地域の改善)
 - 災害時要援護者対策の推進(要援護者の個別避難支援計画の策定)
- 教育費**
 - 住吉小学校・泉小学校の統合
 - 小学校校舎・体育館の大規模改修(向台小学校舎の改修、柳沢小体育館の実施設計、上向台小学校舎・体育館の基本設計、住吉小学校舎・体育館の基本設計・実施設計)
 - 幼稚園就園奨励費補助金の充実



西東京市長 丸山 浩一

平成26年度予算～新たなまちづくりをスタート～

平成26年度は、本市の今後10年間のまちづくりの方向性を定める第2次総合計画がスタートするとともに、さまざまな取組を財政的に支えるための指針となる第4次行政改革大綱の初年度に当たります。新年度の予算は、市政運営の両輪となるこれらの検討と歩調を合わせ、厳しい財政状況の中でも、子育て・教育環境の充実や市民の健康づくりの支援、災害に強く快適なまちづくり、地域資源の活用・地域産業の活性化などの重要課題に対応するための予算となっています。主要な事業の内容は、一覧でお示ししておりますが、これらの取組により、元気と活気に満ちた西東京市を目指してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。